

# ふるさと

2

vol.250  
2019

JA秋田ふるさとは、新たな期待を創造します。

## 【特集】平成30年度 東北・北海道地区JA青年大会



「農」「旬」情報  
まるごと便!  
【確定申告】



## 確定申告に臨む前に 今年度の留意点を確認しましょう

今年も確定申告の時期がやってきました。毎年、何かと苦勞がちなこの作業。たびたび改正される税制や、様々な仕組みに翻弄されてしまう方も多いことかと思われま。しかし、そんな煩わしいこの作業も、その年のポイントさえ押さえてしまえば怖いものはありません。確定申告に臨む前に、留意点をチェックしましょう!

### ■ 記帳・帳簿等はしっかりと保存しましょう

#### ◎ 対象となる方

事業所得（農業・営業）、不動産所得を生ずべき業務を行う全ての方です。所得税の申告が必要ない方も、記帳・帳簿等の保存制度の対象となります。

なお、JAでは、この制度に対応した『家の光家計簿』をおすすめしております。また、各営農センターで「農業経営収支計算ノート」をお買い求めいただけます。最寄の営農センターまでお問合わせください。

#### ◎ 記帳する内容

売上げなどの収入金額、仕入れや経費に関する事項について、取引の年月日、売上先・仕入れ先その他の相手方の名称、金額、日々の売り上げ・仕入れ・経費の金額等を帳簿に記載します。

記帳に当たっては、一つ一つの取引ごとではなく日々の合計金額をまとめて記帳するなど、簡易な方法で記載してもよいことになっています。

### 【帳簿・書類の保存期間】

保存が必要なもの		保存期間
帳簿	収入金額や必要経費を記載した帳簿（法定帳簿）	7年
	業務に関して作成した上記以外の帳簿（任意帳簿）	5年
書類	決算に関して作成した棚卸表その他の書類	5年
	業務に関して作成し、又は受領した請求書、納品書、送り状、領収書などの書類	

◎ 帳簿等の保存  
収入金額や必要経費を記載した帳簿のほか、取引に伴って作成した帳簿や受け取った請求書・領収書などの書類を保存する必要があります。

■ 事務負担を軽減！JAの「取引データ帳票」をご活用ください！

JAでは、ご利用いただいている購買事業などの取引について、収支計算の科目に対応した帳票「収支内訳書」を発行しております。ぜひご活用ください！

なお、本帳票は決算事務の軽減を図るものですが、大規模経営や複合経営を行っている方は記帳に基づく申告が基本ですので、記帳を習慣づけ経営の把握・改善に努めましょう。ご不明な点はJA各営農センターまでお気軽にお問合わせください。

### ◎ 注意事項

- ① 経営所得安定対策金関係は国より直接支払われておりますので、データには反映しておりません。横手市で行う申告相談の際は通知書や通帳など分かるものを持参してください。
- ② 平成25年から発生している「青果類出荷奨励金」については「雑収入」で計上しています。
- ③ 青果類の精算時に控除されている「部会費等」については「租税公課」で計上しますが、各部会の通帳取引での部会費は含まれておりません。手数料等の控除分については従来通り、荷造運賃手数料に計上しています。

**消費税の軽減税率制度への対応には準備が必要です!**

2019年10月1日から、消費税及び地方消費税の税率が8%から10%に引き上げられるのと同時に、軽減税率制度が実施されます。軽減税率制度への対応には、事前準備に相應の時間が必要な場合があります。早めの準備をご確認ください。

標準税率10%と、飲食品に係る軽減税率8%について  
 帳簿・請求書等を税率ごとに区分して記載することが必要となります。

軽減税率制度に関する情報

国税庁 ホームページ内

- ④ 「各育苗センター利用料」については「種苗費」に計上しておりますので「各育苗センター利用料+各支店資材店舗売上の種苗代金」が「種苗費」となります。
- ⑤ 農機について、農業機械・中古農機は金額に関わらず「農具費」に、修理サービス料・農機部品は「修繕費」に計上しております。
- ⑥ 「野菜価格安定基金」について価格差交付金を、「野菜価格補償負担金」について、秋田県青果物基金協会事務費を計上しております。



佐藤太志くん(十文字・6歳)

旺李くん(4歳)・希来ちゃん(3歳)

両親(父:徳彦さん 母:奈央さん)と祖父母との7人家族。好奇心旺盛な3人きょうだい。お母さんお手製の料理や小物が大のお気に入りです。お星さまのオーナメントもお母さんが作りました。小学生の太志くんは漢字や計算の勉強に一生懸命で弟妹を見守る優しいお兄ちゃん。保育園に通う旺李くんは新幹線変形ロボ「シンカリオン」に夢中。希来ちゃんは明るく元気が弾ける女の子。周りを明るく照らす太陽のように、きょうだい仲良く笑顔いっぱい成長してってね。

# JA通信 ふるさと



02 「農」「旬」情報まるごと便!【確定申告】

【特集】平成30年度

04 東北・北海道地区 J A 青年大会

08 ニュース&トピックス

12 営農ワンポイントアドバイス

13 地元の高校生が行く!突撃!アグリレポート

14 農に生きる 佐藤由紀子さん

16 レシピ

17 健康情報

18 まめなひと

19 J Aを知ろう!学ぼう!

20 バラエティコーナー

22 インフォメーション

24 ふるさとの民話  
J Aの概況 編集後記



## アスパラ菜

アスパラ菜は、中国野菜の紅葉苔と菜心を交配し品種改良した、とう菜の一種でアブラナ科の野菜。ビタミン類や食物繊維が多く、茎葉の風味や食感がアスパラガスと似ていることから「アスパラ菜」と呼ばれています。やわらかく甘みを感じられる管内産アスパラ菜の旬は12月から2月まで。J A秋田ふるさとのマークを見かけましたら、ぜひお手にとってみてくださいね。





特集

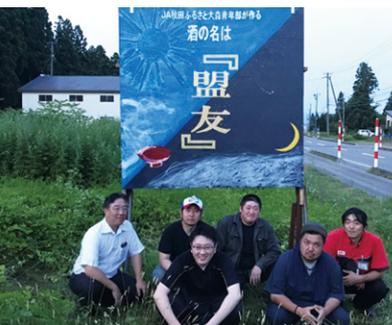
平成30年度

# 東北・北海道地区 JA青年大会



秋田市で昨年11月21日に開かれた「秋田県JA青年大会」で当JAが「JA青年組織活動実績発表」部門で最優秀賞を受賞。1月23日・24日、福島県福島市のザ・セレクトン福島を会場に開催された「東北・北海道地区JA青年大会」に、秋田県代表として大森支部長の成田優さんが出場しました。

平成最後の同大会。福島の地に結集した盟友たちの熱き思いを特集します。



同大会は1月23日、24日の2日間の日程で開催。各地区の代表JAの青年部盟友など300人が参加しました。

1日目冒頭では、東北・北海道地区農協青年組織協議会の川口貴生委員長が主催者を代表してあいさつ。各地から参加した多数の盟友に謝意を述べ、「農業を続けて安心して生活ができる、そして若い担い手農家が農業に夢や希望を持つて一生懸命頑張れる農業環境を整えるために、今できる青年活動の一つひとつを大切にし、盟友との絆を大切にし、共に頑張っていこう」と呼び掛けました。

2日目には、福島県出身で東日本震災以降、復興と再生を願う応援活動を精力的に続けるタレントのなすびさんが「ふるさと福島への想いと願い」なすびさんの応援の形」と題して講演。ふるさとに元気と勇氣、夢と希望を届けるためにエベレスト登頂を目指し、3度の登頂失敗を経て4度目で登頂を果たした経験を踏まえ、「失敗を経験するうちに人は強くなる。農業を支える皆さんと一緒に東北・北海道を盛り上げていきたい」と盟友に力強く話しました。

ふるさとを  
盛り上げましょう！



タレント なすびさん

JA青年組織活動実績発表大会には大森支部長の成田優さんが出場。「酒とジュニアと青年部」と題し、日本酒「盟友」づくりの取り組みと青年部ジュニアを創設し、学生との交流を図ったことについて発表しました。

成田さんが青年部に加入した当時の大森支部は、盟友の平均年齢が高く、事業に参加するメンバーも固定化。毎年同じ事業が繰り返される支部活動を目の当たりにした成田さんは、新規事業に取り組むべく、4年前に支部長に立候補しました。青年部だけでなく異業種間交流会でも協力を仰ぎましたが、噛み合わないやりとりが続きます。そんな中、盟友の1人が「うまい日本酒ならいくらでも飲める」と発言。調べると米の消費量減少に比例するように日本酒の消費量も減り続けている共通の課題があることが分かりました。この発言をきっかけに農業と酒造業で連携して日本酒をつくらうと決断。盟友たちのやる気に火が付きました。

自分たちの手で育てた米を使い、地元酒造メーカーの協力を受け、昨年4月に新酒が完成。「盟友」の名前を冠した農政看板を披露し、各種総会や懇親会の他、大雄サマーフェスティバルなどのイベントにも出品。多くの日本酒ファンに味と香りを堪能してもらいました。

また、農業体験などに参加してくれた学生たちとのつながりを途切れさせないよう、彼らが望む新たな農業体験や勉強会を開催する「青年部ジュニア」事業の創設についても紹介。新規事業を展開したことで新たな盟友の加入も実現できました。最後に成田さんは会場の盟友に「青年部活動、やらなきゃ意味ないよ」と語り掛け、発表を締め括りました。

成田さんの発表を受け、審査員を代表して（一社）家の光協会編集本部地上編集部の魚谷昌宏編集長が「今までにない画期的な発想で従来事業のマンネリ打破や盟友の加入など活動の活性化につながった」と講評。「青年部ジュニア」が将来、地域農業へ携わる足掛かりとなる取り組みで、今後の発展を期待させると話しました。

固い約束を誓い合った友、  
良いことも悪いことも、ともに経験してきた友、  
それが私たちの考える「盟友」

JA青年組織活動実績発表

## 酒とジュニアと青年部、

JA秋田ふるさと青年部 大森支部長 成田 優 さん



# 平成30年度 JA 青年組織手づくり看板コンクール

## 金沢支部・雄物川支部 作品が全国へ



雄物川支部が見事「日本農業新聞賞」を受賞しました。おめでとうございます！

作品		応募組織名	秋田ふるさと農業協同組合青年部
		支部名	金沢支部
設置した様子		設置年月日	平成30年7月16日～平成31年7月15日
		設置住所	美郷町金沢字下館115-1
		設置施設名	JA秋田ふるさと金沢低温倉庫脇
		製作者名	くめ つとむ
		氏名漢字	久米 勉
		作品の大きさ	よこ(m) 1.83 × たて(m) 1.8
		作品の主旨	実際の工事看板に見立てることによってシンプルにメッセージを伝え、若い担い手の注目を集めて青年部の新たな盟友となつてもらうという意図で製作しました。



設置した様子		応募組織名	秋田ふるさと農協同組合青年部
		支部名	雄物川支部
作品の主旨		設置年月日	平成30年9月19日～平成31年9月1日
		設置住所	横手市雄物川町今宿字南田152
		設置施設名	雄物川カントリー敷地内
		製作者名	いしづか そうすけ
		氏名漢字	石塚 奏介
		作品の大きさ	よこ(m) 1.4 × たて(m) 1.9
		作品の主旨	日々変化する農業を取り巻く情勢に対応し、自然とともに生きる農業、地域とともに生きる農業の将来を本気で考えるという真剣な我々の気持ちを待ポーズで表しました。



金沢支部長 久米 勉さん

**実** 実際の工事看板に見立てることによってシンプルにメッセージを伝え、若い担い手の注目を集めて青年部の新たな盟友となつてもらうという意図で製作しました。



雄物川支部長 石塚 奏介さん

**日** 々変化する農業を取り巻く情勢に対応し、自然とともに生きる農業、地域とともに生きる農業の将来を本気で考えるという真剣な我々の気持ちを待ポーズで表しました。



↑ JA 青年組織綱領を唱和

↓東北・北海道各 JA 青年部の看板作品も展示され、当 JA 部員も作品の数々に見入っていた



↑ JA 全青協オリジナルワークウェアの試着コーナーもあった



←↑情報交換会の場で大森支部がつくった日本酒「盟友」を提供。東北・北海道各地の盟友にも味わってもらった

日本酒度+2、アルコール度数17%  
しかし、飲みやすい芳醇辛口の純米吟醸酒「盟友」をお楽しみください！

盟友との絆を大切にし、  
共に頑張っていきましょう！



秋田県農業協同組合青年部協議会  
佐川 長範 委員長



東北・北海道農協青年部組織協議会  
川口 貴生 委員長



J A 秋田なまはげ青年部男鹿支部  
安田 尚さん

「二期一会」という言葉がありますが、  
この組織では一回会えば一生の付き合いであると感じました。  
今日出会った人たちともこの先もずっと良い仲間でありたいと思っています。

## 青年部、最高です！

秋田県農業協同組合青年部協議会 安田 淳一 前委員長

功労者に感謝状を贈呈



古来より続く伝統作物を

次の世代へと繋げる

つな



「J A 青年の主張発表」最優秀賞  
J A あきた北青年部 渡辺 篤史さん

「笑顔」を作り続けたい

事業を通じて沢山の



「J A 青年組織活動実績発表」最優秀賞  
J A たいせつ青年部 外川 光さん



←↑成田さんは惜しくも最優秀賞を逃したが、  
日本酒づくりや事業マンネリ打破、青年部ジュニア  
創設など画期的取り組みに評価の声が上がった



J A 青年組織動画フェスティバルも開催。↑  
優秀作品が上映され、会場から拍手が沸き起こった

# News & Topics ニュース&トピックス February 2019



今月の組合員のみなさんの活動やJAの行事を、写真と記事で振り返ります。



▲小田嶋契組合長



▲奥山和栄部会長



▲優秀生産者として最優秀賞を受賞した五十嵐大さん(左)



▲来年度に向けての課題も検討した



▲優秀賞を受賞した佐藤忠雄さん

## ねぎ販売高1億円突破 悲願達成も 規模拡大・反収アップ視野に

ねぎ部会は1月30日、よこてシャイニーパレスで販売高1億円達成記念大会を開き、部会員や県、市場担当者、JA担当者など42人が参加しました。

同部会は7月22日から12月28日までの販売期間で販売額1億500万円（前年対比124.4%）、平均単価が376円/キ。 （同125.7%）となり、平成22年の部会設立以後初めて販売額1億円を突破。これを受け、同大会では今年度産の概況を振り返りました。

生育面では9月の台風の影響が懸念されましたが、適切な管理により被害を最小限に抑えられました。来年度の対策として深耕や有機物投入、明渠の設置など圃場の排水性向上を図ることを確認しました。

販売面では全国的に天候に左右され苦戦す

る年となりましたが、市場担当者からは高評価の声が聞かれ、「これからも生産に尽力して品質の良いネギを出荷してもらいたい」と部会員に呼び掛けました。

奥山和栄部会長は「念願の1億円達成を嬉しく思う。この記録に甘んじることなく今後も規模拡大ならびに新規需要獲得、反収アップ、供給をさらに伸ばしたい」と話しました。また、同席上では販売や出荷実績に貢献した生産者を優秀生産者として表彰。

なお、受賞者は以下の通り。

- ▽JA秋田ふるさと組合長賞（最優秀賞）  
＝五十嵐大さん（増田）
- ▽JA秋田ふるさとねぎ部会長賞  
＝佐藤忠雄さん（平鹿）

## きのこ総合部会記念祝賀会 ふるさと農林水産大賞 県種苗交換会功労で快挙

きのこ総合部会は12月12日、よこてシャイニーパレスで、同部会が「ふるさと秋田農林水産大賞」を、部会員の藤原信博さんが「第141回秋田県種苗交換会農業功労者」として受賞したことを受けて記念祝賀会を開き、県担当者や部会員など40人が参加しました。同部会では県が生産拡大に向け取り組む「秋田のしいたけ販売三冠王事業」を活用した園芸メガ団地による生産施設整備や増設、新規生産者の確保に取り組んでいます。佐藤宏和総合部会長は「この先10年、20年と産地を維持するために部会員の皆さんと今後を考えていきたい」と話しました。また、菌床椎茸栽培の普及や生産振興に尽くした功績をたたえられた藤原さんは、「各関係機関の皆さんの協力があって受賞できた」と、参加者に感謝を伝えました。



▲部会の先進的取り組みについて発表した佐藤宏和総合部会長



▲第141回秋田県種苗交換会農業功労者を受賞した藤原信博さん（右）



▲佐藤孝弘会長は「部会員のレベルを上げていく必要がある」とあいさつした



▲会議では活発な意見交換が行われた

## 園芸振興連絡協議会 部会ごとに独自マニュアル 次期計画へ向け協議開始

年間販売額1億円超の園芸作物生産部会の代表者9人で構成された園芸振興連絡協議会は1月9日、よこてシャイニーパレスで今年度2回目の会議を開きました。会議では各部会の課題と今後の対策について報告し、共通の課題として、生産者の栽培技術格差による収量や品質のバラつき、農業経営の改善、作業の効率化などが挙げられました。今後の対策として、来年度からの次期3カ年計画にGAP（農業生産工程管理）の手法を取り入れた独自のマニュアルを部会ごとに作成し、取り組むことを盛り込んだ協議を開始しました。JAでは、すでに部会ごとの生産工程管理の記帳を導入していますが、GAPの手法を取り入れることにより、更なる作業効率の向上や収量、品質の高位平準化につなげたい考えです。

## 花卉総合部会 横手市長に花束贈呈 「花のある町」PR

花卉総合部会は12月12日、冬場の品目として管内で生産された花きをPRするため、同部会役員など8人が横手市の高橋大市長を表敬訪問しました。代表して鈴木禎得総合部会長が高橋市長に花束とシンビジウムの鉢植えを贈呈し、今年度産花きの出来を報告。役員は、作家石坂洋次郎が同市を舞台にした小説「山と川のある町」に擬えて、「花のある町」としてアピールしたいと意気込みました。同総合部会では、生産量の維持と担い手の確保が緊急の課題であることから、市に栽培講習会など部会行事への同席を求め、情報提供など協力を要望。高橋市長は「花の産地として発展していくために生産者の皆さんの協力が必要。勉強しながら連携して取り組んでいく」と話しました。



▲高橋市長（左）に情報提供など協力を要望した



▲管内産の花で作った花束と鉢植えを贈呈した



▲祈りを捧げる生産者



▲講演を行った小棚木氏

## 畜霊祭・畜産生産者大会 感謝と慰霊を 生産者集い祈り

和牛部会、酪農部会、養豚部会の3部会は1月23日、よこてシャイニーパレスで「畜霊祭」を行い、県や市、部会員など41人が参列しました。畜霊祭は出荷した家畜への感謝と慰霊のために毎年行っています。畜霊祭では宮司による祈祷やJAの小田嶋契組合長や各部会の代表者による玉串奉奠などの神事が行われ、参列者全員で祈りを込めました。畜霊祭の後、「第21回畜産生産者大会」を開き、大会スローガンの採択や優良農家表彰などが行われたほか、「秋田県の畜産をめぐる情勢について」という題目で、秋田県農林水産部畜産振興課の小棚木栄作主幹による講演も行われました。小田嶋組合長は「生産者の個性や多様性を認め、育てていく事が今後重要になる」とあいさつしました。

## 土壤診断による栽培セミナー 土壤養分の相関性学び 施肥設計に生かす

横手市農林部とJA園芸課は12月6日、土壤診断による栽培アドバイス&セミナー（協力：秋田県立大学、県平鹿地域振興局）を平鹿支店で開き、きゅうり部会やトマト部会、アスパラ部会部会員、横手市実験農場研修生、県のフロンティア研修受講生など30人が参加しました。土壤分析に基づいた土壤管理を行い、農業生産性の向上や安定的な農産物の確保を趣旨としています。

セミナーでは秋田県立大学生物資源科学部教授である金田吉弘学部長が「土壤分析結果の見方と栽培への活かし方」と題して講演しました。金田学部長は、近年の田畑土壤の傾向について土壤養分が作物に及ぼす影響、養分過剰の原因などを紹介。「施肥で土壤養分を増やすことは簡単だが、減らすことは難しい。勇気を持って減らすことも必要だ」と参加者に呼び掛けました。



▲県立大学の金田学部長が「土壤分析結果の見方と栽培への活かし方」について講演した



▲参加者が事前に採土を行い分析してもらった土壤の診断結果に基づいて個別にアドバイスを受けた



▲会員が店頭に立って福袋をPRした（JA直売の会ふるさと安心畑新春セール）



▲初貯金日にしるこを振る舞った（十文字支店）

## ふるさと安心畑・支店初貯金 新春セールや振る舞い 多くの来店者訪れる

1月2日、JA直売の会「ふるさと安心畑」はイオンスーパーセンター横手南店で新春セールを開きました。会員の作った白菜や大根などの野菜をはじめ、果物、加工品13品を詰め込んだ1袋税込1,080円の福袋を30袋限定で販売。福袋を求めて買い物客が販売開始前から長蛇の列を作りました。買い物客は「袋いっぱいに入っていて、価格がお手頃で驚いた」と話していました。

新年初貯金日の1月4日には、十文字支店で来店者にしるこを振る舞いました。支店協同活動の一環で、しるこを約150食用意。JA職員が店舗の一角で配膳し、来店者に声を掛けて手渡しました。来店者は「思いがけず温かいおもてなしを受けられたので嬉しい」と笑顔で話していました。



## ご家庭でブドウ栽培を してみませんか？第2弾！

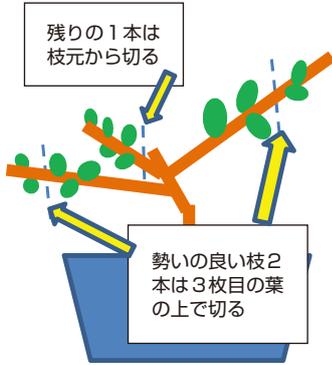
【指導員】 果樹課 大和屋 尚享

H30年9月号でブドウの鉢植え栽培についてご紹介しました。今回は第2弾として、植えた後の1年目の管理方法についてご紹介します。すぐにでも美味しいブドウを食べたいところですが、まず1年目は樹をしっかりと育て、体力を付けさせることを目指しましょう。

前回残した3芽と、隠れていた芽から枝が伸びてきます。伸びてきたものの中から、勢いの良い枝を3本残し、残りはかき取りましょう。

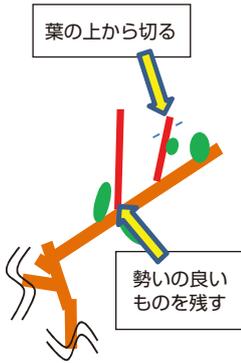


残した3本の枝それぞれに葉っぱが5枚程度出てきたら、勢いの良い枝を2本選び、残



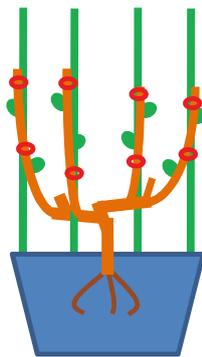
りの1本は枝元から切ります。残した2本の枝は、枝元から数えて3枚目の葉の上で切りましょう。(摘心といいます)

残した2本の枝からは、やがて脇芽からまた新しい枝が何本か伸びてきます。これを副梢といいます。この副梢のうち、勢いの良いものを1本ずつ残して、他の副梢は葉を1枚残して摘心しましょう。最終的に残る枝の数は4本になります。



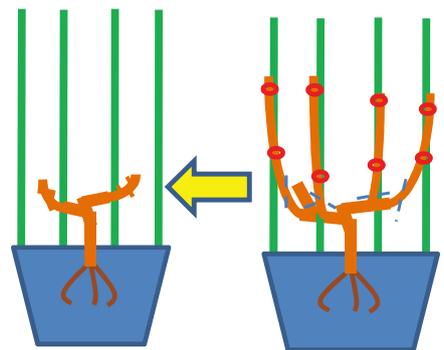
長さ1・5m程度の支柱を4本立て、残した4本の枝を支柱にそれぞれ1本ずつ合わせるようにして結束(誘引)

し、葉っぱが20枚になるまでこのまま育てましょう。枝が伸びたらその都度誘引します。風で折れたりしないように気を付けましょう。生育期間中は適度な水やりを忘れずに行いましょう。葉っぱが20枚になったら20枚目の葉の上で摘心し、枝を充実させます。



秋〜冬に葉が落ちたら、支柱にそわせた4本の枝のうち、図2で残した枝2本以外は枝元から切ってしまうます。そして残した2本の枝についても、下の方の3芽を残して上は切ります(剪定)。冬の間、鉢は雪が積もらない寒いところに保管しましょう。

ここまでが植えてから1年目の管理になります。きちんと管理できれば、翌春には残した芽からまた枝が勢いよく



伸びてきて、花穂(ブドウの花。実になる部分)が付いているはず。そうなればしめたもの。2年目には美味しいブドウをならせることができるでしょう。

美味しい実をならせるためには、植えてから最初の1〜2年の管理が重要となります。

次回、シリーズ最終回！最終回では2年日以降の管理(実がついてからの管理方法など)を紹介します。お楽しみに！

地元の高校生が行く！  
**突撃！**  
**アグリレポート**

140時間目「横手産の野菜や果物を使った商品開発に挑戦しよう！」



今後も横手のおいしい野菜や果物を使った商品開発をしたいです！



商品開発に向け  
最初の打ち合わせの様子



試作を重ね  
3つの商品を検討



店頭で完成品を  
PRしました！



雄物川高校開発商品

さくらグループさん  
ありがとうございました！



雄物川高校1年

青柳 <sup>しおん</sup> 汐音さん

石井 <sup>さち</sup> 幸さん

私たち雄物川高校家庭クラブは、横手市の「高校生商品開発プロジェクト」に参加しました。道の駅十文字の女性加工グループ「さくらグループ」と横手産の野菜や果物を使った商品の開発に取り組み、野菜と豆腐を使った「にんじんとほうれん草の激ウマムース」、にんじんとくるみを使った「おらほのにんくるパウンドケーキ」、ほうれん草・トマト・にんじんを使った「3つのまんまる野菜パン」を販売しました。

昨年7月の第1回の打ち合わせでは、さくらグループさんの商品や商品開発について教えていただき、それを基に夏休み中にクラブ員一人ひとりが横手の食材のよさを出せるような商品を考えました。11月に販売する商品を夏に考えたり、野菜や果物の中でも加工しやすいものと、しにくいものがあり、それに配慮しながら考えたりする難しさもありました。

最初の試作では私たちが考えた18のレシピのうち、7つを作っていただきました。みんなで試食をし、味や見た目、食べやすさなどを検討し、2回目、3回目の試作では3つの商品に絞って甘さや食感、商品名、パッケージなどについて検討しました。販売するまでに何度も試作したり工夫したりして、1つの商品を開発する大変さを改めて知りました。

11月の販売初日には道の駅十文字さんでPRをしました。自分たちで考えたレシピが商品として並べられ、とても嬉しかったです。PRは緊張しましたが、お客様の温かい言葉や励ましのおかげで私たちが笑顔になることができました。

私たちは雄物川町の特産品の西瓜<sup>すいか</sup>を使った商品を開発していますが、この活動に参加して、横手にはおいしい野菜や果物がたくさんあることを知りました。また、地域の方の温かさを感じることができました。またこのような機会があれば積極的に活動していきたいと思えます。今回は貴重な体験をさせていただきありがとうございました。

明日を担う生産者たちの思いを探る

# 農に生きる

佐藤 由紀子さん ■ 雄物川



## 第

141回秋田県種苗交換会で  
農林水産大臣賞、全国農業協

同組合中央会会長賞を受賞した横手  
市雄物川地区の佐藤由紀子さん。

「まさか受賞するとは」と、受賞の  
報せを聞いた当時は振り返ります。  
ほぼ毎年、夫の隆夫さんと種苗交換  
会に赴き、作り手の愛情が込められ  
た精度の高い出品農産物を見て、刺  
激を受けています。

### 仲間に支えられて

きのこを栽培して35年。これまで  
はスイカやほうれん草を栽培し、夫  
婦二人三脚で営農を続けてきまし  
た。冬期間出稼ぎに行くこともあり  
ましたが、友人から冬期でも経営が  
できる菌床椎茸栽培をすすめられた  
ことをきっかけに、きのこ栽培を開  
始。現在では稲作5畝、冬期間にハ  
ウス5棟で菌床椎茸1万1000菌  
床を手掛けています。菌床ブロック  
は地元の（有）沼館きのこセンター  
で製造された菌床を使用。由紀子さ

んは「センターの菌床が良かったか  
ら良い椎茸が収穫できた」と謙虚。  
そして、収穫後の梱包作業はJAの  
共選包装施設しいたけパックセン  
ターが担います。仲間との信頼関係  
も厚く「仲間もいるから力になった」  
と感謝の思いを滲ませます。

### 周年の動きと工夫

11月から3月までが収穫のピーク  
で、繁忙期は1日にコンテナ70箱以  
上を収穫する由紀子さん。起床して  
収穫出荷、芽かき、散水をして温度  
管理を行い、夕方4時に再び収穫。  
この作業を日々繰り返します。収穫  
前は、母体となる菌床を培養。7月  
末から8月にかけて夏期カットを行  
い、菌床が入った袋を切りパツクに  
浸水して冬に備えます。発生促進と  
散水は隆夫さんが行います。特に昨  
夏は猛暑が続き、高温障害を引き起  
こさないよう1日に数回散水。ハウ  
スを適度開閉させ、換気をするなど  
工夫を施しました。



1. 整然と並ぶ菌床。夫の隆夫さんが主に温湿度管理、由紀子さんは収穫を主に手掛ける 2. 3. 4. 多い時で1日コンテナ70箱分を収穫する 5. 種苗交換会で農林水産大臣賞を受賞した北研705号 6. 手早く丁寧に収穫作業を行う  
(撮影日2018年12月7日)

家族や仲間に支えられてここまで来た  
農業を営んできて良かった——。

壁に立ち向かい発揮する力

問題にぶつかったときや、何かを背負ったときこそ人は強くなる、心に秘めている力を発揮できる——。由紀子さんはそう思いながら仕事に臨んでいます。椎茸の栽培体系を確立するまで現在も試行錯誤の連続。「毎年やっていても、これが正解、というのがない点で夫婦みたいなものかな」と、冗談交じりにほほ笑む由紀子さん。一方で順調に発生したきのこの様子を見ると「やっていて良かったと思える」と話しています。

家族と過ごす時間が大切に

子育てをしながら、がむしゃらに農作業に打ち込み、気持ちに余裕を持たなかった時期もあったと話す由紀子さん。しかし、振り返ると、子どもたちにとっては両親の仕事場である畑が格好の遊び場で、農業を営む環境が家族を育み、共に過ごす時間が大切に思えるようになっていきました。

「農業は、家族と一緒に仕事できて助け合えるのがいい」。自宅近くに佇む白いハウスの中。今日も夫婦二人相和し農業を営み続けていきます。



佐藤 由紀子さん (59)  
■栽培品目 菌床椎茸：1万1000菌床 (ハウス5棟)  
稲 作：5ha

今月は

## イチゴ



### イチゴの旬

イチゴと言えばスポンジケーキの上に生クリームと共に添えられているものというイメージをお持ちの方も多いのではないのでしょうか。イチゴが店頭を彩る最盛期はクリスマスシーズンの12月後半から、バレンタインデーのある2月にかけて。イチゴの旬がこの時期にあたると思われる方もいるかもしれませんが、これらのイチゴはハウス栽培によるもので、露地で栽培されるイチゴの旬は4月から5月までになります。

### ツブツブの正体

皆さんが甘酸っぱくて美味しいと食べている部分は、イチゴの花托（花が育つ部分）が膨らんだもの。では果実はどこにあるのでしょうか。実はイチゴの果実にあたる部分は外側に付いているあのツブツブ。一見すると種のように見える果実のことを瘦果（さうか）といいます。このような実の付き方をする植物にはソバやタンポポ、ヒマワリなどがあります。

## 【イチゴに豆腐ソース】



「キッチン晴人」の  
オーナーシェフ

ながい ともかず  
**永井 智一**

1975年茨城県水戸市生まれ。高校卒業後、都内のすし店で修業後、帰郷し懐石料理を学ぶ。2013年12月に畑とつながるをコンセプトとした「キッチン晴人」をオープンし、地元農産物を生かした料理を提供中！

### point

豆腐を使ったデザートソースです。酸味のある果物と合わせるとグッド。

- ①ミキサーにソースの材料を全て入れ、滑らかになるまで攪拌する。
- ②器にソースをひき、半分に切ったイチゴをのせ、ミント・きな粉をあしらひ出来上がり。

### ● 材料（1人分）

イチゴ	大2個
ミント	適宜
粗びきな粉 (砕いたクルミでも可)	適宜
ソース	
絹ごし豆腐 (水切りしたもの)	半丁
砂糖	大さじ1
練りごま	小さじ2
生クリーム	大さじ1
塩	一つまみ
薄口しょうゆ	少々

# 健康情報

## 味噌汁の塩分濃度測定結果について

平鹿総合病院 農村医学研究所  
佐々木 司郎



平成30年度の健康推進事業健診時に、皆さんのご家庭の味噌汁を持参していただき塩分濃度を測定しました。1,686名（健診受診者の89%）の方から提出していただきましたが、その中でアンケートに全問答えていただいた方1,522名についての集計結果をお知らせいたします。気になる塩分量は平均で0.8%で、最も高かった方は1.7%でした。平成23年度の県調査での県南地区平均は0.87%でしたので、若干低下していると思われます。また、高濃度と思われる1.2%以上の割合は平成23年度県調査では11.4%に見られましたが、今回は4.1%と約3分の1に低下していました。この結果から味噌汁中の塩分量に関してはそんなに心配することはないと思われます。次にアンケートの味噌汁摂取回数と塩分濃度から一日の食塩量を概算で推定してみました。一杯の水分量を150mLとして計算しています。その結果平均で1.9gを味噌汁から摂取していると思われ、最も高い方は5.9gを摂取していると計算されました。返却した味噌汁塩分量と摂取回数から食塩量が計算できますので、高い方は味噌汁摂取回数を減らすことなどを考えられたらよろしいかと思われます。4年間行った塩分摂取アンケートでは、高いと判定された割合が4年で60%から56%と若干低下し、合計点数も低下していました。ただし、食塩摂取量を正しく表しているとされている尿中の食塩量は低下していないことから、残念ながら実際の塩分摂取量は対象者全体では4年間では変動していないと思われます。しかし、アンケートで食事時や買い物時に食塩量をチェックしたり気にしている方の尿中食塩量は、気にされない方より統計的に有意に低くなっていることから、普段から塩分摂取量を気にすることは大切と思われます。どうぞこれからも食べ物の塩分量に気をつけてください。特に子供さんの食事やおやつには注意していただきたいと思います。この調査は4年で終了します。ご協力ありがとうございました。

# あめな ひと

元気なお年寄りをご紹介します。

【金沢】増田 寿夫さん (80)

「健康の秘訣は学生時代にあり」

増田寿夫さんは五人きょうだいの二男として育ちました。「当時進学する人はまだまだ多くなかった」と、中学校卒業後は東京で板金屋の仕事に付くことが決まっていたのですが、母に「勉強したらいいいことがある」と進学を強く勧められ、美入野高等学校、現在の横手高校に進学しました。進学後は学費を稼ぐために果樹の摘葉やアイスキャンディー作り、ペンキ塗りなど様々な仕事をこなし、学費の足しにしていました。また、「自転車を買ってもらうなんてできなかった」と高校までの道のりを毎日徒歩で通い続けました。「今も健康なのは足腰が丈夫だからだろうね」と寿夫さんは当時に思いを馳せます。

高校卒業後は土地改良区に三年勤め、その後旧金沢農協へ。59歳で退職するまで38年間務めました。寿夫さんはお酒が好きだそうで、普段は1合から2合ほどのお酒を嗜む（たのむ）のですが、農協に在職していた際は「毎日1升は飲んでいたかな」と酒豪ぶりがうかがえます。退職後は歴史が好きだったこともあり、後三年合戦金沢資料館で歴史資料や合戦跡地などの解説の仕事を8年間務めました。「最初は5年契約だったんだけど、終わったらまた後3年頼むって言われて。まさに後三年の役だな」と笑います。今でも頼まれることがあれば説明しに行くこともあります。



競走馬の調教師をする夫の元へ嫁いだ娘からもらったジャージーや帽子がお気に入り

寿夫さんが退職後に始めた趣味はグラウンドゴルフ。「なんぼやったって上手くならね」と言いながらも積極的に練習に通っています。グラウンドゴルフの魅力は「新しい仲間ができたり、プレーしながら話をしたりするところが楽しい」と語り、年金友の会のグラウンドゴルフの役員を15年勤めるなど、情熱を滾（たぎ）らせています。雪が積もる今の時期は週2回の温泉を楽しみながら毎日の雪寄せに精を出します。「体が動く限りは続けたいね」と笑う寿夫さん。「グラウンドゴルフをやりたくて体がウズズする」と、雪解けが待ちきれない様子。すでに心は春の暖かな日差しを浴びながら、ホールポストを狙っています。



後三年合戦金沢資料館の副館長を務めていた時に岩手日報に掲載された記事。左上の冊子の作成にも協力した

# を 知ろ う ! 学 ば う !

意外と知らないJAの仕事  
JA新採用職員が密着します。



分析センターではJA産農産物の信頼性を高めるとともに分析結果に基づいた営農指導に役立っています。



JA米の安全性を高めるために行うカドミウム分析前処理で使う「ドラフトチャンバー」

カドミウム分析  
排ガス処理  
ドラフトチャンバー

驚きと発見の連続でした!

農産物総合分析センターの業務に密着します!

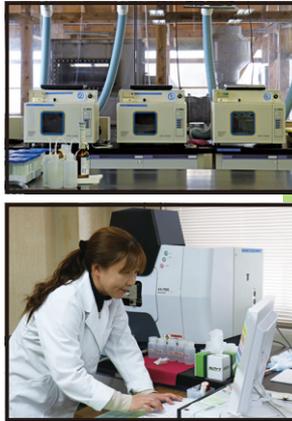
十文字営農センター 伊藤浩太郎

金沢営農センター 高橋尚希

機械の多さにも驚きましたが、細やかさが求められる手作業の多さにもびっくり!



② 残留農薬分析  
安全な農産物を市場・消費者に届けるため適正な農薬の使用方法を生産者に指導します。各生産部会から出荷前、出荷中、出荷後半の農産物からサンプルを採取します。



① カドミウム分析  
米の安全性確保のため、徹底した分析を行っています。各営農センターにて集荷後、格付検査を1ロットとしてサンプルを採取。前処理、検査後、分析結果を基に次年度の稲作指導に反映させています。

▲検体の農産物を裁断し、粉碎。液体化させ農薬成分を抽出します

▲カドミウムの含有量を調べています

組合員の皆さんに個別配付される「お米の通信簿」は分析センターで品質や食味を分析して作成しています!



③ 土壌分析・診断

適切な施肥管理を通して土壌の健全化を図ることや低コスト生産サポートを目的に実施しています。検査ではpH、EC、窒素、カリ、石灰、苦土の成分分析をします。



通信簿をぜひ、役立ててくださいね!

生産者の生産コスト削減や栽培管理の改善提案はもちろん、消費者の方にも安全安心な農産物を届けられるよう皆さんのニーズに添えていきます!



営農企画課 (農産物総合分析センター) 小野 智香子

トータルバランスの値はこの2つの機械で測定されます!



▲穀粒判別器

▲食味計



## 今月のテーマ：『初』

## わたしの川柳

初霜は  
冬のはじまり  
身に凍みる  
佐藤 文子さん(平鹿)

P.N ひまつぶしさん(雄物川)  
喜ぶ曾孫の  
初歩き

手拍子に  
年号は何と  
神に問う  
P.N 小田ゴム長さん(金沢)

初詣で  
買うか買わぬか  
初ぶりこ  
P.N 家守さん(十文字)

価見て

### ●優秀作品

P.N 三歩道さん(横手)

●今月の最優秀作品  
去年の難  
胸に納めし  
初日の出



楽しい川柳作品をお待ちしております。最優秀作品には、素敵な記念品を進呈！  
【3月号のテーマ】「花」 【応募方法】ハガキに川柳作品（パズルにご応募の方はその答えも）のほか、次頁下段の応募方法①～⑥をご記入の上、ご応募ください【応募先】〒013-0036 横手市駅前町6-22 総務課 広報担当【応募締切】2月27日(休当日消印有効) <作品をご応募いただく皆さまへ> 掲載された作品を横手かまくらFMにおいて毎月第4水曜日午後12時15分頃より(変更あり)ご紹介させていただいております。作品と投稿者名(地区は除く)をご紹介しますので、ペンネームでのご紹介をご希望の方は必ず記載してください

応募作品数…16作品  
■気持ちの切り替えは生きていく上で必要ですよね。年越しは気持ちをリセットするいい機会になりませぬ。

## おたより

●「まめなひと」をいつも見ていますが、70代ではまだ元気なお年寄りではないと思います。80代後半から90代の方が該当するのではないのでしょうか。知人が紹介されていた時はガックリしました。  
／大雄 Y・Sさん(75)

人口統計における区分として、65歳以上の方を「高齢者」としているため、それに準じて65歳以上の方を「元気なお年寄り」としてこれまでご紹介してきました。しかし、近年の高齢化社会の進行や平均寿命の伸長などを考えると、ご意見は非常に的を射ていると思います。また、あるアンケートによると、70代の4人のうち3人は「お年寄り」と呼ばれることに不快感を覚えるというデータもございます。企画を継続するか否か、継続した場合の表現方法について、今後検討してまいります。

●夫と二人暮らしの生活が7年目になります。夫が66歳、私が65歳と立派な高齢者です。「ふるさとの民話」大好きで、私が「語り部」になり夫に大きな声で読み上げると、「なんかニュアンス違うよ」と言われ四苦八苦しながらも二人で大笑いしています。佐々木さんの描く挿絵も心が和みます。  
／金沢 K・Sさん(65)

夫婦の仲が良さそうで、微笑ましいですね。

●「家の光」はどこで売っていますか？  
／大雄 S・Sさん(27)

今月のインフォメーションにも掲載させていただきましたが、書店では残念ながら手に入らないので、お近くの営農センターへお問合わせいただきますようお願いいたします。

●毎号、「ふるさとの民話」を楽しみにしています。一冊の本にして販売してください。東京

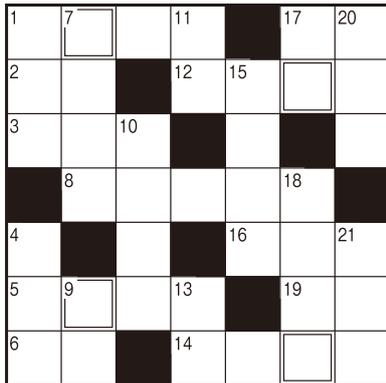
に住む孫に送りたいです。  
／横手 K・Tさん(61)

いつも楽しんでいただきありがとうございます。1冊の本にするというのは現状なかなか難しいことだと考えています。代わりにというわけではありませんが、平成21年に中川文子さんが制作した「むかしっこ春秋」という、広報誌に掲載した民話約4年分をまとめた本があり、わずかではございますが本店で収蔵しております。こちらを数名の方にプレゼントしたいと思います。ハガキの余白に「ふるさとの民話欲しい」と書いて応募ください。応募多数の場合は申し訳ありませんが抽選とさせていただきます。当選者は発送をもって代えさせていただきます。

管内の風景写真や自慢の逸品、珍野菜など、みなさんの「作品」を募集しています。ご応募は当Aホームページにある専用フォームからお寄せ下さい。(携帯からは、以下アドレスへ) 掲載者には、素敵なプレゼントを差し上げます。  
メール【wg-koho@akita-furusato.or.jp】

# クロスワードパズル ☆☆☆

厄を払い、福を招き入れます



【解き方】 全部の問題を解き二重枠の文字を並べ替えると一つの言葉ができます。それが答えです。

## ↓ タテのカギ

- 1 佐々木小次郎はとても長い物を使っていたとか
- 4 うわさが広がる際につくことも
- 7 鉄道のレールの下に並べます
- 9 人数を数えるときに使う言葉
- 10 パソコンのマウスのボタンをカチッと押すこと
- 11 子羊の肉のこと
- 13 3.14159……と続く円周
- 15 道端のこと。——駐車
- 17 寝不足で目の下にできる人もいます
- 18 小説家・尾崎紅葉の代表作『——夜叉』
- 20 ショートケーキによく似合う赤い果実
- 21 マンションの——人さんにあいさつをして出掛け

## → ヨコのカギ

- 1 雪を積み上げ、中を掘って作る雪室
- 2 マージャンをするとき困みます
- 3 劇場の舞台や花道の地下にあります
- 5 1日に1枚ずつ剥がすカレンダー
- 6 起立！ ——！ 着席！
- 8 バレンタインデー、彼氏や夫へではなく知人や上司へ、感謝の気持ちを込めて贈ります
- 12 足利尊氏が開いた——幕府
- 14 片時もそばを離れません
- 16 漢字で書くと浮塵子。稲の害虫です
- 17 地面につちなどで打ち込みます
- 19 カクテルのベースに使う蒸留酒の一つ

音波洗浄器ソニックリーンファイン  
3名様にプレゼント!



コンバクト設計  
LEDライト付  
眼鏡や時計など  
簡単にきれいに  
洗浄します!

(J A 秋田ふるさと総務課広報担当 行)

①クロスワードパズルの答え

--	--	--	--

②住所 〒

③氏名 (フリガナ) (P.N. )

④年齢 歳 ⑤電話番号

⑥該当する組合員区分 ※○をつけてください  
正組合員・正組合員家族・准組合員・員外

⑦今月の好きな記事とその理由  
または当誌やJ Aへのご意見・ご感想

【応募方法】 川柳もこちら!

ハガキに左記①～⑦までの項目をご記入の上、下記までご応募ください。左の点線を切り取って管内最寄りの支店まで持参いただくかハガキに貼り付けてもご応募できます。なお、お寄せいただいたご意見は「おたより」のコーナーにて回答させていただきます。場合がございます。

【応募先】

〒013-0036 横手市駅前町6-22

J A 秋田ふるさと総務課広報担当 または J A 秋田ふるさとホームページ <http://www.akita-furusato.or.jp/> からでも OK。[みなさんの声と作品をお寄せください] パナーをクリック!

【締切】

2月27日(水)当日消印有効



■12月号の答え/トシワスレ

■12月号の当選者/

笈川吉弘さん

佐藤てる子さん

P. N. 5人の孫のばあさん

■応募総数/145通

■正解者数/144通

## 1月号クロスワードパズル当選者を発表!

J A 秋田ふるさと直売の会  
「ふるさと安心畑」おすすめセット  
15名様にプレゼント!

新鮮な青果物や  
おいしい加工品が盛りだくさん!



※写真はイメージです。

毎年恒例の J A 通信「ふるさと」1月号新春クロスワードパズルのお年玉プレゼントの当選者を発表いたします。なお、当選者には2月下旬頃に賞品が届くよう準備をいたします。

▼当選者の皆さん、おめでとうございます!▼

加藤好文さん(金沢)、佐藤キエ子さん(雄物川)、赤川堅一郎さん(横手)、K:Aさん(大森)、W・Sさん(大雄)、高山イマ子さん(大森)、加藤勇幸さん(十文字)、石山たき子さん(平鹿)、十文字バアちゃんさん(十文字)、ひまつぶしさん(雄物川)、阿倍孝子さん(雄物川)、高橋せつさん(増田)、佐々木米子さん(大雄)、加賀琴音さん(平鹿)、I♡バターもちさん(雄物川)

フ	ク	ワ	ラ	イ	ス
2	ス	ウ	ジ	ケ	シ
マ	ユ	キ	ヤ	マ	
6	サ	ツ	マ	シ	モ
3	コ	ト	ソ	ノ	マ
4	コ	ウ	カ	シ	ナ
ン	イ	ニ	シ	ヤ	ル

■1月号の答え/コママワシ  
■応募総数/168通  
■正解者数/168通

たくさんのご応募  
ありがとうございました!

## 退職者のお知らせ

下記の職員が退職いたしました。  
大変お世話になりました。  
【12月31日付】  
下々村 真穂 (横手支店)

## J A 共済

### 超神ネイガー交通安全教室を開催

ネイガー、教えてくれてありがとう!

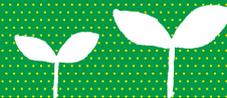


1月17日、子どもたちに横断歩道の渡り方や信号機の意味など交通ルールについて学んでもらうことを目的に、超神ネイガー交通安全教室(主催: J A 秋田ふるさと、J A 共済連秋田)を相愛保育園で開催しました。秋田県のご当地ヒーロー・超神ネイガーと仲間たちが先生役となり、園児たちとふれあいながら交通ルールについて確認しました。

## JA機関誌「家の光」「地上」「ちゃぐりん」 購読受付中!



お申し込み・お問い合わせは  
お近くの営農センターまで



# 理事会だより

## 【第9回定例理事会】

平成30年12月27日（木）  
 出席理事数31名（32名中）  
 議案（抜粋）  
 ■平成30年度上半期監事監査回答  
 について  
 報告事項（抜粋）  
 ■農畜産物の生育及び販売状況に  
 ついて

## 【第10回定例理事会】

平成31年1月29日（火）  
 出席理事数30名（32名中）  
 議案（抜粋）  
 ■横手市地域種苗支援センター指  
 定管理者指定申請書の横手市へ  
 の提出について  
 報告事項（抜粋）  
 ■地区別総代協議会の開催日程に  
 ついて  
 ■農林水産省検査（2者要請検査）  
 の検査結果について

## 理事会メモ

第9回定例理事会  
 報告事項第17号 本店金融共済部「推  
 進課」の新設について

平成30年11月16日に開催された平  
 成30年度第2回金融共済専門委員会  
 において

「安定的収益確保のための資金量増  
 大について」協議した結果次期3か年  
 に向けて貯金・融資・共済の推進部門  
 に特化した専門部署の設置が必要であ  
 るとの結果に至り平成31年3月1日  
 に本店金融共済部「推進課」を新設す  
 ることを報告。

第10回定例理事会  
 報告事項第11号 第3回福祉事業検  
 討委員会の協議結果について  
 子育て支援事業について

横手市と平成31年度JAと子育て支  
 援事業に係る契約は行わず「りんごちゃ  
 んひろば」を終了いたしますが、JAと  
 して子育て支援活動に多方面で貢献し  
 ていくことを協議いたしました。

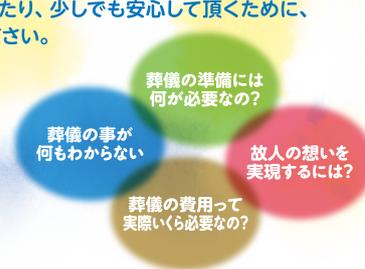
葬儀に関する不安や悩みはございませんか？

お葬式・法要の  
**無料事前相談** (株)ふるさと葬祭アグレム  
**実施中** TEL/0182-52-3930

ご家庭の精神的・経済的なご負担を軽減したり、少しでも安心して頂くために、  
どんな些細なことでもお気軽にご相談ください。

**訪問相談**も承っております。  
手順はととも簡単です。

- ①まずは52-3930までお電話ください。
- ②「訪問相談希望です」とお伝えください。  
※訪問日時を決めます。
- ③お約束の日時にスタッフが伺います。



HP/<https://ja-sousai-agulemu.com/> アグレム 検索

## ふるさとオートランドからお知らせ

**大 決 算**  
 セール

2月**23日**(土)・**24日**(日)  
 午前9時から午後5時

**特選車・未使用車**  
 多数取り揃え

**プレゼント** ●ご来場記念品  
 ●選べるご成約記念品

焼きそば、お飲み物を  
 ご用意してお待ちしております  
 お気軽にご来場ください

ふるさと  
**Auto Land**  
 お問い合わせ 0182-33-5995

## 健康推進大会開催のお知らせ

平鹿総合病院とJA全農あきたの協力により「第19回健康  
 推進大会」を開催します。講座などを通じて、毎日の健康を考  
 えてみませんか。皆様のご参加をお待ちしております。

【日 時】平成31年3月1日(金)12:30(受付)~15:30

【場 所】平鹿総合病院 2階講堂

【内 容】講演「人生100歳時代は生涯スポーツから」(仮)  
 元滋賀県知事 (一社)健康・福祉総研 理事長  
 国松 善次 氏

講話「生活習慣と血圧について」(仮)  
 平鹿総合病院 農村医学研究所 管理栄養士  
 田村 早希 氏

【参加料】無料

会場に健康相談・血圧測定  
のコーナーもあります！

【申込締切・申込先】

平成31年2月20日 各営農センター まで

JA健康生き活き100歳プロジェクト



三輪大明神

●再話／中川文字 ●画／佐々木愉美子

昔むかし、今から450年前、弘治の頃、越後の国の殿様、上杉謙信の命令で甘糟備後守景継という侍が、山北（昔の仙北横手湯沢）を訪れた時のことだ。

羽後の国の三輪神社の前を通ろうとしたば、馬が鼻をならし体に汗かいて、急に立ち止まってしまったんだ。なんぼ鞭

討ったたて、一歩も進まねがら不思議に思った景継は、別当の吉祥院に、「この神様はなんとこの神様だ」って聞いた。この神様は、靈験あらたかなる三輪大明神で「ございます」と答えだ。さっそく馬から飛び降り、膝まづき頭を下げ、手を合わせたんだ。

それからここに7日間も留まて、お神楽を奉納して、武運を

祈願したんだ。そのかいあつてか、越後に帰ってからはどんな戦にも勝利し、幸いなことも多かつた。それで、「これはみんな三輪大明神のおかげだ」って大変感謝し、越後の館にたくさんの杉を植え、社を建てて三輪大明神を手厚く奉ったんだ。

それから何年かした年の十二月十六日、神前にお供えした供物のうち蜜柑が、次の日になつたば、ひとつもなくなっていたんだ。その日はちょうど三輪神社の宵祭の日だったんだ。不思議に思っていたば、何日かして、杉宮の別当吉祥院から使

いものが訪れて、「去る十六日の夜、景継様より、三輪大明神に蜜柑をたくさんお供えして



ただいた夢を見た。それで次の日の朝、雪を踏み分け神殿に行ってみたところ、山北地方にはめずらしい、蜜柑がたくさん供えられていたので、さっそく札にうかがった」とのこと。これを聞いた景継はびっくり、そのころ越後から杉宮までは、往復二十日もかかるのに、「たった一晩で、杉宮の三輪大明神に届けるのはまさに神の仕業」と、ますます三輪大明神をかしこみ上げ奉ったんだ。

そしてこの話を聞いた藩主上杉謙信も、三輪大明神を敬い、信仰のあまり出羽の国田河郡を、三輪大明神に寄進されたんだ。とつぴんばらりのふう



▲QRコードを読み取ると音声で「ふるさと民話」をお楽しみいただけます。

編集後記

1月23日、24日に福島市で開催された東北・北海道地区JA青年大会に同行しました。盟友の皆さんの熱き思いに触れ、自らも携わってみたいと思える事業とは何か、広報活動を展開するヒントにならないだろうか。と再考する機会となりました。この大会でもう一つ影響を受けたことがあります。取るに足らないことですが、会場に向かう道中聴いたある有名ロックユニットの曲が耳に残ってか、アローン (ALONE) の英字表記が、その歌詞の一部が自分の文章表現に反映されたりと感化されていることに気付きました。あな恐ろし。(き)

私事ですが、先日第二子が産まれました。一人目よりも二人目の方が育てやすいと周囲から聞いていたこともあり、正直甘く考えていました。もちろん一人目の経験がいきてくる所も多いうのですが、一人目は心配になっていた二人目は心配になるくらいミルクを飲まなかったり、お風呂ではなぜか右の腋だけ洗われ

JAの概況 Situation

組合員数	17,615人
（正組合員）	12,715人
（准組合員）	4,900人
貯金	1090億4157万円
貸付金	331億5780万円
購買品供給高	43億3497万円
販売品販売高	172億3039万円
共済保有高(保障)	3930億1094万円
(2018年12月末現在)	

JA通信 ふるさと

発行／秋田ふるさと農業協同組合  
企画・編集／総務課 〒013-0036秋田県横手市駅前町6番22号  
印刷／(株)全農ビジネスサポート秋田支店

TEL／0182-35-2630  
FAX／0182-35-2701  
E-mail／fu.staff@akita-furusato.or.jp



秋田ふるさと

検索

検索サイトでJAのホームページに簡単アクセス!